

＜令和2年度にいただいたご意見・ご要望＞

- ①（内容）コロナ禍の中でのマスク着用について。

園では特に推奨しないのか。小さい子どもへの着用は難しいと思うが、マスクなし、3密な状態が気になる。

（対応）厚生労働省の通知に一律にマスクを着用することは求めないと示されていることもあり、園では特に推奨はしていない。ただし、咳エチケット、感染予防としてのマスク着用は、各ご家庭の判断で行ってもらよう伝える。

（2歳未満の子どもについては窒息等のおそれがあるため、マスクの着用はしない）

- ②（内容）職員の名札があるといい。顔と名前が一致しない。

（対応）職員も散歩など園外へ出ることも多く職員のプライバシーを守るため、また、安全ピンの使用は子どもと接する上で危険を伴うため職員の名札着用はしていない。新年度、写真つきで職員紹介をするので、そこで確認していただく。

- ③（内容）家庭の食べ物を展示するのもいいが、園の給食も展示してほしい。

（対応）毎年、4月～5月は園の給食を展示しているので、食事の量と合わせて確認していただく。

- ④（内容）自主性を育てているのかもしれないが、おむつや下着の前後は確認してほしい。

（対応）生活習慣において自分の身の回りのことは自分で出来るようにとの考えのもと、子どもができることはなるべく手を出さず見守るようにしている。服の前後がまだ分からなかったり乱れに気が付かない子もいるので、身なりを整えるという意味でも服の前後や洋服の乱れは職員が確認し、子どもと一緒に直していかうと職員間で話しをした。家庭の方には服の前方に名前シールなど貼っていただくと子どもにも目印になって分かりやすいのではと伝える。

⑤ (内容) コロナで子どもの行事や未満児の参加が減り、残念。

(対応) 3密を避けながらの行事の開催とするため、お祭りや運動会は内容と人数を制限しての開催(3歳以上児のみ)、クリスマス会は保育の中で「クリスマス会」として楽しんだ。ウィズコロナ時代にあたり、来年度以降も保護者が参加する行事をどうするのかは課題。このような時代だからこそ、子どもの育ちや成長を感じる場面が行事だけにならないよう、日常の保育の様子や活動のプロセスを送迎時のやりとりや連絡ノート、園便り、写真等で伝えていきたいと職員間で話し、保護者の方にも伝えた。

⑥ (内容) 先生方も忙しくて仕方ないと思うが、連絡ノートがスタンプだけの時が続くと寂しい。(3歳以上児)

(対応) 毎日連絡ノートを記入するように心がけているが、3歳以上児に関しては子どもの人数も多くなるため保育の内容によってスタンプだけの日もある。その代わりに、クラス全体の様子を写真や文章で掲示するので、お子さんと一緒に確認していただく。また、園での様子を会話を通して知ることが親子のコミュニケーションにもなるので、家庭においても園での様子を聞く機会を作っていただくよう伝えた。